



二瀬通信

飯塚市立二瀬中学校

令和2年1月8日

文責 松田 雄三



今と未来をつなぐ二瀬中

修学旅行を終えて

明けましておめでとうございます

新しい年を迎えるとともに、3学期がスタートしました。学校では1年のまとめの時期、3年生にとっては中学校生活の総まとめの時期を迎えました。

今年のお正月から寒い日々が続き、新型コロナウイルス感染症対策のため家の中で過ごす人も多かったと思います。皆さんも「今年はこんなことを頑張ってみよう」「こんなことに挑戦してみよう」と新たな目標や思いを持って新年を迎えたと思います。素晴らしい年にするためにも、このような状況の中でも自分自身の健康管理をしっかり行い、今できることをやるというチャレンジ精神と強い意志を持って取り組んでもらいたいと思います。一日一日を大切に過ごし、目標の実現に向けて大きく前進してくれることを願っています。

オリンピック・パラリンピック教育講演会

12月14日(月)にサッカー日本代表コーチ・23歳以下代表監督の横内昭展氏からオンラインで講演をしていただきました。講演内容について一部を抜粋しました。

- 中学時代はサッカー専門の指導者がいない中、自分たちで練習を考えて取り組み、全国大会に出場したこと。
- 高校への進学については、大好きなサッカーに打ち込める環境を選んだこと。
- Jリーガーとしてプロ契約後、怪我のため出場機会に恵まれず引退したが、指導者への道を勧めしてくれる方がいたことがきっかけで現在に至っていること。
- チームの監督が英語で会話するため、自分の思いを直接伝えることができなかった。中学・高校時代に英語の勉強をしておけばよかったと後悔したこと。代表選手は英語でのインタビューの受け答えについてメンバーから教えてもらっていること。
- 代表選考は、試合の局面はすぐ変わるので自主的に判断できる自立した選手であること。そして、練習前から心身の準備を怠らず、プレーの精度を高めることを常に追及しており、やらされているのではなく、自主的にやっていること。
- 自分自身がサッカーをやめたいという気持ちが一度もなく、やり続けたいという強い志があったこと。
- 代表のコーチとして役割は、監督のサポート、ゲーム分析、選手へのコーチング(グループ別や個人対応)等の全てを整えること。
- 目標は、オリンピックでの一番いい色のメダルを取ること。ワールドカップではベスト8以上であること。

この講演会を機に、生徒には自主性の大切さとサッカー競技だけでなくオリンピック・パラリンピックに出場する日本代表を応援するとともに、スポーツは人間を幸せにし、生活を豊かにするために存在していることを感じてもらえたと思います。

12月7日(月)～9日(水)の期間で修学旅行を実施し、全員が病気や怪我もなく無事に帰ってくる事ができました。

2年生にとっては、学級での活動や班単位での活動に自覚と責任を持って取り組み、事前学習の大切さや計画通りに実践できているかなど確かめる機会であり、見学地において学びを深めるとともにたくさんの思い出が詰まった旅行になったと思います。

特に集団生活において、初日は自主的な活動がうまくできなかったようですが、3日目には一人ひとりが自主的な活動を意識した行動がとれるようになっていました。今後の学校のリーダーとなる学年として、頼もしく感じるとともに、この経験を学校生活の中に生かしてもらえることを願っています。



1月の主な行事予定

- 8日(金) 始業式、学校安全の日
- 12日(火) 課題テスト、給食開始
- 15日(金) 芸術鑑賞会(ジャパンマーベラス)
- 21日(木) 私立高校専願・推薦入試
- 25日(月) 私立高校専願・推薦入試発表
- 29日(金) 新入生入学説明会

2月の主な行事予定

- 2日(火) 飯塚高校・自由が丘高校一般入試
- 3日(水) 大和青藍高校一般入試
- 4日(木) 近大福岡高校・福智高校一般入試
- 10日(水) 公立高校推薦入試
- 16日(火) 期末考査1日目
- 17日(水) 期末考査2日目
- 25日(木) PTA委員総会